2017 年 11 月 10 日

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

Cisco IOS/IOS XE ソフトウェアに関する脆弱性について

Cisco ISO および IOS XE ソフトウェアの SNMP 機能に脆弱性が存在する事が判明しました。この脆弱性は、IPv4 又は IPv6 の偽造 SNMP パケットの処理が不適切に処理される事に起因します。この脆弱性を利用し一度リモートの認証が承認されたユーザであれば、リモートから任意のコマンド実行や対象機器が再起動させられる可能性があります。

■本件の詳細情報

https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20170629-snmp

■対象製品

全ての IOS および IOS XE に関して、SNMP のバージョンが 1、２ｃ、３であるもの
また以下の MIB が設定されている場合、機器宛のパケットにてこの脆弱性の影響を受けます。

- ADSL-LINE-MIB
- ALPS-MIB
- CISCO-ADSL-DMT-LINE-MIB
- CISCO-BSTUN-MIB
- CISCO-MAC-AUTH-BYPASS-MIB
- CISCO-SLB-EXT-MIB
- CISCO-VOICE-DNIS-MIB
- CISCO-VOICE-NUMBER-EXPANSION-MIB
- TN3270E-RT-MIB

■対処方法

修正されたソフトウェアへのバージョンアップをお願いします。
使用しているソフトウェアがこの脆弱性に該当するかどうかをチェックするには、下記 Cisco IOS Software Checker を使用して下さい。

https://tools.cisco.com/security/center/selectIOSVersion.x

■修正ソフトウェアの入手方法

以下のサイトから入手可能です（事前にアカウント登録必要）

http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html

お問い合わせは、弊社担当営業までお願いいたします。

以　上